

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院循環器内科および小児科、川崎病後遺症による冠動脈疾患で通院歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学 内科学第四講座（循環器内科）では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

川崎病患者における光干渉断層法で検出される冠動脈病変進展に関わる因子を検索する後ろ向き観察研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学 内科学第四講座 講師 塩野泰紹

3. 研究の目的

川崎病後遺症による冠動脈病変の進行に関係する要因を明らかにすること。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

川崎病による冠動脈病変を有する患者さんで、平成24年1月1日から令和4年12月31日までの期間中に冠動脈造影および光干渉断層法による検査を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、性別、身長、体重、川崎病発症日、治療内容、心エコーによる心機能、冠動脈径、冠動脈造影による冠動脈病変所見、光干渉断層法による冠動脈病変所見に関する情報です。

(3) 方法

光干渉断層法で得られた冠動脈病変所見に関連する因子を、性別、身長、体重、川崎病発症日、治療内容、心エコー所見、冠動脈造影所見、光干渉断層法所見の中から検討します。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 資金源及び利益相反等について

公的機関（日本医療研究開発機構）からの研究費により行います。

本研究と関わる利益相反はありません。

8. 問い合わせ先

和歌山市紀三井寺 811-1

和歌山県立医科大学 内科学第四講座 担当医師 塩野泰紹

TEL : 073-447-2300 FAX : 073-446-0631

E-mail : yshiono@wakayama-med.ac.jp